

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	SEIKO PLUS 富里			
○保護者評価実施期間	2025年2月26日		～	2025年3月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	49	(回答者数)	30
○従業者評価実施期間	2025年2月26日		～	2025年3月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個々の課題に応じた個別の学習支援	個別の指導訓練室にて個々の課題に合わせた学習支援を行っています。学校やご自宅での本人が抱える課題を保護者様や本人からヒヤリングをして学習時に指導員と共にどのように対応していくのか考えて、実際に小集団の活動等で実践して自己で解決出来るように支援します。また学習での置き等の原因を認知や運動面等、多方面からアプローチをして支援しています。	充実を図るために、子ども一人一人の発達や行動をアセスメントする力を高めるケース検討や研修を実施していきます。子どもの発達ニーズに応じた学習内容を提供していきます。
2	小集団による学習・運動での社会性の向上の支援	集団の中で他者とのコミュニケーションや行動に難しさを感じている利用者様がいる為、2人から5人程度の小集団で段階的に他者とのコミュニケーションを図る機会を設け、支援しています。特に学習支援では他者とのコミュニケーションを密に取れるように、遊びを取り入れながらやり取りをしながらルールや約束を守ることを行い社会性の支援をしています。	集団へと入って行く為の個々の能力向上を図る事と、そのためのアセスメント等のケース検討や研修を実施していきます。小集団でのコミュニケーション能力を向上させるための小集団の活動の内容の充実を図ってまいります。
3	異年齢児同士の活動を通したコミュニケーション能力向上の支援	同サービス提供時間に様々な年齢のお子様ご利用になられている為、活動の時間帯には未就学児のお子様ともコミュニケーションの場を設けています。その中で異年齢のお子様へのお声がけや、やり取りの仕方を考えて対応できるように支援しています。	同異年齢の他者を意識したソーシャルスキルの向上を図った支援を行っていくために研修や活動の拡充をしてまいります。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士の交流機会の少なさ	保護者を同士でお話出来るように「父母会」を実施しております。サービスの提供時間を使つての会となる為、回数として少なくなってしまうのが現状です。	会合等改まったものでなく、開放日のような保護者様同士が気軽に来説して、交流出来る機会の提供等、現在検討中です。
2	地域との交流機会が不足していること	事業所内のプログラム(運動・学習)を行っている為、小学校や地域イベントに赴くような事を現在行っていない為、地域への交流する機会は少ない。	今後保護者様よりご希望があれば、地域の活動に参加や地域の方との交流を図った取り組みを積極的に行ってまいります。
3			